

報道関係者 各位

 2019年9月25日
 野原ホールディングス株式会社

設計士の労務状況に大きな課題

6割以上が「発想のための時間を“業務時間外”で確保している」と回答 業務の効率化には「デジタル化」を期待

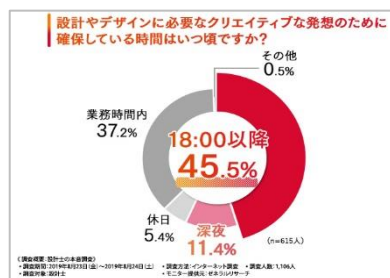
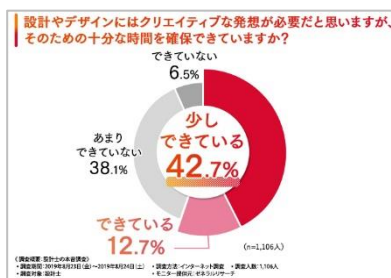
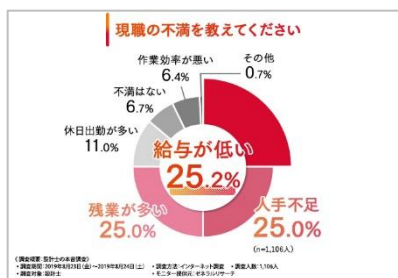
野原ホールディングス株式会社(本社：東京都新宿区、代表取締役社長：野原弘輔)は、設計士 1,106 人を対象に「設計士の本音調査」を実施しました。

2019年4月1日より、働き方改革関連法案(※1)の一部が施行され、働き方改革は大企業だけでなく中小企業にとっても重要な経営課題のひとつとして世の中に認知されてきています。

しかし、厚生労働省の統計調査によると、建設業界は一般の職種・業界や製造業と比較しても労働時間が長く、年間出勤日が多いという状況にあります。また、労働生産性についても、全産業・製造業ともに向上しているものの、建設業界は10年以上改善が見られていないというのが現状です。(※2)

調査結果 | 3つのポイント

建設業界の中でも残業が多く、労働時間の管理が難しいと言われている設計士。今回の調査でも、設計士の労務状況に大きな課題があることが分かりました。(調査結果の詳細は、別紙参照)

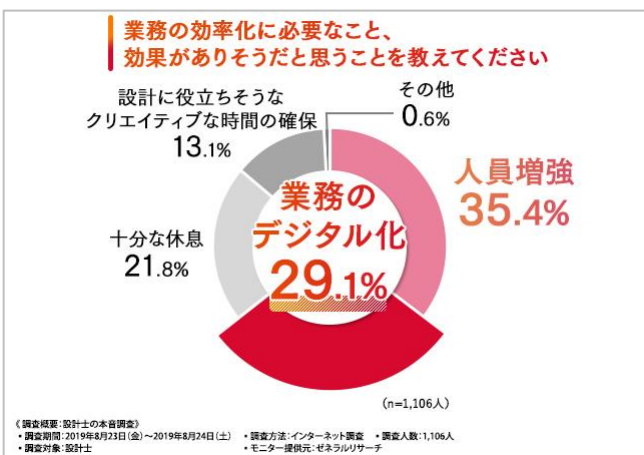


1. 現職の不満のトップ3は、「給与」(25.2%)、「人手不足」(25.0%)、「残業」(25.0%)

2. 発想の時間は18時以降の「業務時間外」が6割
 設計やデザインに必要な「クリエイティブな発想のための十分な時間」を確保できているのは半数以上。しかし、その時間帯は、「18:00以降(45.5%)」「深夜(11.4%)」「休日(5.4%)」の業務時間外が6割以上。

ただし、設計やデザインに必要な「クリエイティブな発想のための十分な時間」を確保できていない方及びあまり確保できていない方も踏まえると、発想の時間を業務時間内に確保できていない割合が8割にも及ぶと考えられます。

3. 効率化のためには「業務のデジタル化」がカギ



<調査概要>

【名称】設計士の本音調査
 【調査期間】2019年8月23日(金)～2019年8月24日(土)
 【調査方法】インターネット調査

【調査人数】1,106人
 【調査対象】設計士
 【モニター提供元】ゼネラルリサーチ

労務状況改善のために、業務の効率化では「デジタル化」がカギ

前述のとおり、本音調査では、設計士の労務状況改善のために業務の効率化に期待していることとして、「人員増強」(35.4%)や「業務のデジタル化」(29.1%)が挙げられています。しかし、建設業界は高齢化と人手不足が深刻化しており、即時の人員増強は容易ではありません。

一方で、約3割の方が回答した「業務のデジタル化」は、システムの導入により比較的容易に実現可能です。

野原グループのBIMobject Japanが運営する「BIMobject® Cloud Solution」は、世界の建設資材や設備等のメーカー製品のBIMコンテンツ(製品のデジタルデータ)を掲載する世界最大のプラットフォームです。BIMを使った3D設計など、三次元で建設プロジェクトのプロセス管理を効率的に行う手法の一つとして、建築家、エンジニア、設計者などのBIMユーザー(利用者)に使用頻度の高いオブジェクトデータを提供しています。

<設計士の業務に効果的な5つの特長>

- ①「BIMobject® Cloud Solution」に会員登録するだけで、無料で利用開始。世界の登録会員数は140万人!
- ②世界で1,400社以上のメーカー・ブランド製品のBIMオブジェクトを24時間どこからでも無料ダウンロード
- ③プラグインアプリ(無料)を利用すると、ARCHICAD・Revit・SketchUp・Vectorworks およびAutoCADの設計画面上で、BIMobjectクラウドのメーカー・ブランド製品のBIMオブジェクト検索、ダウンロード、図面データへのインポートが可能
- ④掲載情報は常に最新。
- ⑤製品情報に不明な点があれば、「BIMobject® Cloud Solution」を通じて、24時間どこからでも直接メーカー担当者に問い合わせ可能

▼「BIMobject® Cloud Solution」の画面イメージ

The screenshot displays the BIMobject website interface. At the top, there is a navigation bar with the BIMobject logo and various menu items like 'BIMオブジェクトの検索', 'ソリューション', 'ニュース', and '私たちに關しては'. Below the navigation bar is a search bar with the placeholder text '製品名, カテゴリ, またはブランド名で検索'. The main content area shows a product page for '傾斜納まり 縦ルーバー 25mm x 75mm - WOODSPECフェザールーバー'. The product details include a unique reference, brand name (NOHARA Holdings), product family (WoodSpec), and group (Feather Louver). There are also options to follow the product and contact the sales representative. The page includes a gallery of product images, a list of related products, and a table with columns for '製品概要', '製品仕様', 'リンク', '関連', '個別情報', '販売地域', and 'Properties'. The text on the page describes the product's features, such as its use of recycled wood and resin, and its suitability for long-term use in various environments.

▼BIMobject® Cloud Solutionを体験してみる

<https://www.bimobject.com/ja>

【別紙 2】

野原ホールディングス株式会社について

2017年、創立70年を迎えた野原グループは、これまで建設業界を中心に建材や鉄鋼関連およびセメントなどの建設資材、道路交通標識などの販売・施工を通して、事業を拡大するとともに、時代の変化に合わせた変革や創造を繰り返しながら成長してきました。

近年は、「Innovation」・「Digitalization」・「Globalization」をキーワードにユニークな事業の創出を目標に掲げております。プロ向け建材通販サイト「アウンワークス」や建設情報のデジタル化を目指す新会社「BIMobject Japan 株式会社」、グッドデザイン賞受賞商品のみを販売する国内初のデザインショップ「GOOD DESIGN STORE TOKYO by NOHARA」、特別な思いと時間をシェアする場所「レンタルキッチンスペース Patia」、新しい表現を模索する人たちのための、自由な発想に寄り添う壁紙ブランド「Wh0」など、新規事業を展開しています。

【会社概要】

野原ホールディングス株式会社
本社：東京都新宿区新宿 1-1-11
設立：2017年1月5日
資本金：4億8,000万円
代表取締役社長：野原 弘輔
▼会社ホームページ
<https://www.nohara-inc.co.jp>



【BIMobject® Cloud Solution に関する問い合わせ先】

BIMobject Japan 株式会社
メール：japan@bimobject.com

【本リリースに関する問い合わせ先】

社長室(担当：齋藤、中島)/ TEL：03-6328-1576

【別紙 2】

結果一覧

現職の不満を教えてください	人手不足	25.0%	277
	給与が低い	25.2%	279
	残業が多い	25.0%	277
	休日出勤が多い	11.0%	122
	作業効率が悪い	6.4%	71
	不満はない	6.7%	74
	その他(具体的に)	0.7%	6
合計	100%	1,106人	
設計やデザインにはクリエイティブな発想が必要だと思いますが、そのための十分な時間を確保できていますか？	できている	12.7%	140
	少しできている	42.7%	475
	あまりできていない	38.1%	419
	できていない	6.5%	72
	合計	100%	1,106人
設計やデザインに必要なクリエイティブな発想のために確保している時間はいつ頃ですか？ ※※できている/少しできているを選択した方対象※※	業務時間内	37.2%	229
	18:00以降	45.5%	280
	深夜	11.4%	70
	休日	5.4%	33
	その他(具体的に)	0.5%	3
	合計	100%	615人
業務の効率化に必要なこと、効果がありそうだと思うことを教えてください	業務のデジタル化	29.1%	322
	人員増強	35.4%	392
	十分な休息	21.8%	241
	設計に役立つようなクリエイティブな時間の確保	13.1%	145
	その他(具体的に)	0.6%	6
	合計	100%	1,106人

<調査概要>

【名称】 設計士の本音調査

【調査人数】 1,106人

【調査対象】 設計士

【調査期間】 2019年8月23日(金)～2019年8月24日(土)

【調査方法】 インターネット調査

【モニター提供元】 ゼネラルリサーチ